

いのちを救う、あなたのチカラ。

Vol.
47



献血にご協力いただいた みなさまからの声

※全て原文のまま掲載しております。

3月8日、鹿屋市役所で予約を入れて11回目の献血をしました。

献血中、私のスマホケースの中にはさんである亡き娘の写真を見て「おいっつですか? かわいいですね」って言ってくださりつい泣いてしまい申し訳ない気持ちになりました。亡き娘の写真をみて看護師さんは「きっと今も近くに娘さんはいますよ! だってお母さんは優しいオーラに包まれているから」とおっしゃって頂いた言葉、嬉しくて今も忘れません。

病気で亡くなった娘の話をして、自分のことのように目をうるませ聞いてくださったあの時の看護師さんありがとうございました。また次回も必ず献血したいと思います。

天使ママより



CHECK!

「もういっど献血に行っど」 ロゴマークができました!



400mL献血は、男性が年3回、女性が年2回まで採血することができます。しかしながら、鹿児島県では、約65%の方が1回のみの献血にとどまっております。

輸血を受ける方の約85%は、50歳以上の方々です。一方で、献血者の約60%は50歳未満の方々であり、この世代の方々が輸血医療を支えています。少子化により、若年層の献血者数は減少しています。

1年間に2回以上(複数回)の献血にご協力をお願いします。

ロゴマークに 込められた想い



鹿児島県民に強く響くように、「もういっど献血に行っど」の鹿児島弁を用いたコピーをロゴマークにしました。中央の「献血」が引き立つように色や大きさにメリハリをつけています。また、文字を読むことなくイメージが伝わるように、「献血」の文字に「赤十字マーク」と「いのち(ハートマーク)」と「血液(赤いしずく)」のピクトグラムを組み合わせ、縦に読ませることで、みんなの献血で命がつながることを表現しました。



献血の



公益社団法人鹿児島共済会 南風病院



南風病院は、昭和29年に開設し、令和5年9月に69周年を迎えます。鹿児島市の中核病院として、急性期医療を中心に、最新の医療の提供やがん診療体制の充実等に努めております。

令和4年1月には地域住民の健康寿命の延伸を目的に、高齢者・健康長寿医療センター及び老年内科を新設し、地域の皆様の健康づくりを支えています。

献血車来院時は、多くの職員が積極的に献血を行っております。「人にやさしくあたたかく」をモットーに、地域の皆様との信頼関係を大切にしながら、これからも献血を通じた社会貢献を行ってまいります。

鹿児島情報ビジネス公務員専門学校 (KBCC)

KBCC鹿児島情報ビジネス公務員専門学校は、鹿児島市の天文館で創立37年の歴史と実績ある、情報・eスポーツ・会計・Web&動画・医療秘書・公務員などを育成する鹿児島県認可の総合専修学校です。

各分野の即戦力となるべく、専門分野の知識や技術などを基礎から応用に至るまできめ細かに指導しています。

令和4年度の実績としては、就職内定率100%を達成。公務員の最終合格は60%強の実績を打ち出すことが出来ました。

学生一人ひとりの状況や実力に合わせて、授業はもちろんのこと、個別指導や特別対応などでの効果的かつ効率の良い学生サポートが自慢です。

本校は献血ルーム・天文館近くに位置することから、1ヵ月単位で年1~2回、学生や教員に献血協力の呼びかけを実施しております。今後も活動を継続することで、地域社会への貢献に繋げていきたいと考えております。





応募は
こちらから!!



献血後は、**普段より多めに水分補給を!!**
前日からのこまめな水分補給が**副作用防止に**
つながります!! 献血前も摂取するとより効果的です!!



・MBC ラジオ
月曜～土曜 (8:50/11:50)
日曜 (7:00 頃/11:50)

・ミュー FM (16:00 頃) ※土日なし
・南日本新聞



Facebookはこちらです
<https://www.facebook.com/kagoshima.rc.bc/>



鹿児島県赤十字血液センター

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町1番5号
TEL 099-257-3141 FAX 099-257-3144